

10月28日「エコピアの森 関」で森林づくり活動が開催されました

令和5年10月28日(土)に、関市富之保(八滝ウッディランド)地内にある「エコピアの森 関」において、ケヤキ・コナラ人工林地を手鎌による下刈り作業、原木しいたけの収穫などが行われました。

これは、岐阜県が推進している「企業との協働による森林づくり」の一環で、平成25年から株式会社ブリヂストン関工場、関市、富之保財産区、中濃森林組合及び県との間で生きた森林づくり協定を締結しています。

参加者からは、「鎌の使い方が難しかった」、「一畳分の下刈りをするだけで疲れた」、「自然に触れて、非日常を感じることが好き」などの感想を頂きました。また、参加者の中にはリピーターの方も多く、この活動が、これからも長く続くことを期待しています。



(株)ブリヂストン関工場の社員とその家族、関市、富之保財産区、中濃森林組合、岐阜県の関係者107人が参加しました。



ケヤキ・コナラの植栽地において、手鎌による下刈り作業を行いました。

原木しいたけの収穫体験を行いました。

